



RSウイルス母子免疫ワクチンの定期予防接種が始まります

4月1日からRSウイルス感染症(母子免疫ワクチン)の定期予防接種が始まります。

RSウイルスは乳幼児を中心に流行する呼吸器感染症を引き起こすウイルスです。妊婦がワクチンを接種することで、母体を通じて生まれてくる子に抗体が作られ、RSウイルスを原因とする肺炎な

どの下気道感染症の予防効果があります。

対 接種日時時点で市民であり、妊娠28週0日から36週6日までの人
接種回数 妊娠ごとに1回

¥ 無料

予診票の配布方法 母子健康手帳交付時(妊娠届出時)に配布

※令和8年3月23日以前に届け出

た人には個別発送します

※里帰り出産などの理由で、県外の医療機関で接種を希望する人は、事前申請が必要です

問 困健康づくり課保健予防係
(☎内線1172)



詳しくはこちら



高齢者用肺炎球菌感染症定期予防接種公費助成と使用ワクチン変更のお知らせ

国の方針により、4月1日から使用されるワクチンが、23価肺炎球菌ワクチン(ポリサッカライド)から20価肺炎球菌ワクチンに変更するに伴い、自己負担額が変わります。

肺炎球菌には100種類以上の血清型があり、23価肺炎球菌ワクチンは、うち23種類、20価肺炎球菌ワクチンは20種類の血清型を対象としています。いずれも肺炎球菌に対するワクチンですが、接種後の免疫を得る仕組みが異なるため、20価肺炎球菌ワクチンの方が、持続的で高い有効性が期待できます。各ワクチンに含まれる血清型の割合もおおむね同じで、安全性も確認されたため使用ワクチンが変更になりました。

対 接種日時時点で本市に住民登録があり、①か②に該当する人

①満65歳(65歳の誕生日から66歳の誕生日の前日まで)の人

②接種日時時点で60歳以上65歳未満で心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害があり日常生活がほとんど不可能な人
接種回数 1回

¥ 自己負担額 3,500円

※生活保護世帯や中国残留邦人の支援などを受けている人は無料になります。接種前に困健康づくり課または困住民福祉課で申請してください

予診票の配布方法

①の対象者には誕生月の月末に郵送します。紛失などで手元にな

い場合や②の対象者は困健康づくり課または困住民福祉課で接種歴確認後に配布します。

接種方法 医療機関に予診票、マイナンバーカードなど本人確認書類、自己負担金を持参してください。

※現在満65歳で過去に一度も23価肺炎球菌ワクチンを接種していない人は、20価肺炎球菌ワクチンの接種となります。お持ちの予診票をご使用ください

問 困健康づくり課保健予防係
(☎内線1172)



詳しくはこちら

日程
時間
期間
会場・場所
対象・資格
内容
定員
料金・費用
持ち参物
その他

応募・申込方法
申込み先
問合せ先
電話
FAX
電子メール
ホームページ



恵みの湯・峠の湯の熟年特別割引券を発行します

市は、恵みの湯と峠の湯で共通利用できる熟年特別割引券を発行します。希望する人は、発行窓口で交付を受けてください。

対 70歳以上の市民(令和8年度中に70歳になる人は、誕生日以降に申請してください)

割引内容 入館料300円割引
割引券 有効期間内に合計利用回

数12回まで使えるスタンプカード
※1人年間1枚交付(再交付や追加交付はできません)

※割引券の使用は本人に限ります
※困高齢者支援課または困住民福祉課で申請する場合、交付方法をスタンプカードか電子地域通貨UMECAアプリのクーポン券機能から選べます

問 恵みの湯(☎385-1126)・峠の湯(☎380-4000)、
困高齢者支援課長寿支援係(☎内線1182)、
困住民福祉課健康介護係(☎内線2152)

有効期間 令和9年3月31日(水)まで

発行窓口 恵みの湯、峠の湯、困高齢者支援課長寿支援係、困住民福祉課健康介護係の各窓口

※申請の際、本人確認書類をご提示ください(休館日・閉庁日は発行できません)